

2005年(平成17年)5月1日(日曜日)



素朴な作品が並ぶ
遺作展=柏市で

一代限りの「下総玩具」1200点

柏の高島屋

創始者松本さんの遺作展

素朴な土人形として知られる「下総玩具」の創始者、故

松本節太郎さん=柏市根戸||の遺作展が、JR柏駅西口の

高島屋柏店で開かれている。く知られるようになった。

（五七）

ど意欲的に創作に取り組んでいた松本さんだったが、昨年十一月、百一歳で亡くなっ

た。昨年九月には、親交の深い画廊経営者の鈴木昇さん

が、松本さんから託された多くの作品を紹介する資料室を、経営する画廊「ギヤラリースペース」=柏市旭町四丁目内に開設。同時に「百歳の一代限りとなつた下総玩具個展」も開かれ、大きな反響の約千二百点が紹介されている。遺作展では、資料室の展示

地下二階の特設会場で九日まで開催。午前十時～午後八時（最終日は午後四時）。入

り、郷土玩具の愛好家らに広場無料。（山田和宏）

一九〇三年、東京・下谷で染物屋の四男として生まれた松本さんは、戦災のため柏に移住。裏山の粘土を使って手びねりで千手や七福神などの土人形を作るようにになった。これらを「下総玩具」と名付けて上野や浅草に出向いて売られた。郷土玩具の愛好家らに広場無料。（山田和宏）